

03

第3章

目標を達成するために 取り組むこと

省エネルギー・再生可能エネルギーで支えるまち

地球温暖化対策を考えよう！実行しよう！

地球温暖化が私たちの暮らしや自然環境、生き物に与える影響ってどんなことがあると思いますか？また、地球温暖化の原因はどこにあるのでしょうか？



CO₂とは

二酸化炭素のこと。この計画では温室効果ガスについてはCO₂のみを対象としている。

私たちが家庭や学校、会社などで毎日使うエネルギーのほとんどは、石油や石炭を燃やしてつくられています。このときに出るCO₂などの温室効果ガスが、地球温暖化の主な原因といわれています。

三次市は、地球温暖化対策に取り組み、令和32(2050)年にカーボンニュートラル、そして、その先の持続可能な脱炭素社会の実現という大きな目標を立てています。

この目標を達成するためには、みんなが地球温暖化や気候変動に関心を持ち、行動を変えていくことが大切です。

カーボンニュートラルとは

温室効果ガス排出量と森林等による吸収量が均衡した状態のこと。脱炭素社会とは、温室効果ガス排出量を実質的にゼロあるいはマイナスの状態で維持している社会のこと。

現状

三次市内から排出されている温室効果ガスの量は、基準となる平成25(2013)年度の832,000t-CO₂から減っていますが、まだまだたくさん排出されています。

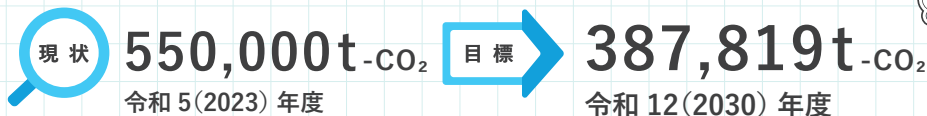
課題と必要な対策

豪雨や川の氾濫、土砂災害などの自然災害が身近な問題になっており、自分事として地球温暖化対策に取り組む必要があります。

35℃を超える「猛暑日」と言われる暑い日が増えており、熱中症への対策が必要です。

暑さでお米の品質が悪くなったり、三次市ならではの農作物づくりに悪い影響が出始めており、その対策が必要です。

目標指標

温室効果ガス (CO₂) 排出量 (区域施策編)

目標指標とは

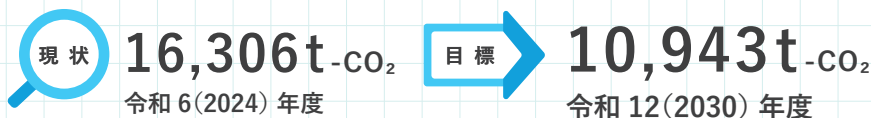
目標 (めざすゴール) の達成度を測るための具体的な数値やデータのこと。

区域施策編とは

三次市全体を対象としたもの。

事務事業編とは

地方公共団体である三次市が行う業務を対象としたもの。

温室効果ガス (CO₂) 排出量 (事務事業編)

みんなで取り組むこと

『エネルギーを効率的に使おう！
～ 省エネのヒント ～』

- ✓ 建物をエコにしよう
- ✓ 移動手段をエコにしよう

『自然の力を活かそう
～ 再エネの活用と地産地消 ～』

- ✓ 再エネについて学ぼう
- ✓ 再エネを上手に取り入れよう

『みんなで意識と行動を変えていこう』

- ✓ みよし未来環境条例について学ぼう
- ✓ 情報発信・情報共有をしよう
- ✓ 地球にやさしい選択をしよう

『気候変動に適応しよう』

- ✓ 気候変動に適応する対策を考えよう



この計画にある「みんなで取り組むこと」は、ほんの一部です。他にも自分たちにできることがたくさんあります。自分たちにできることを見つけ挑戦しましょう。



省エネとは

省エネルギーの略。

石炭や石油など、限りあるエネルギー資源がなくなってしまうことを防ぐためエネルギーを効率よく使うこと。

再エネとは

再生可能エネルギーの略。

太陽、風、水、バイオマスなどの自然の力を利用して電気をつくるエネルギーのことで、永続的に利用可能と認められるエネルギーのこと。

エネルギーを効率的に使おう！

～省エネのヒント～

建物をエコにしよう 市 事業者 市民

- ・照明設備のLED化を進めましょう。
- ・エコな家づくり（ZEB・ZEH）の普及を進めましょう。

移動手段をエコにしよう 市 事業者 市民

- ・CO₂を排出しない電気自動車（EV）などの環境配慮型自動車の利用を広めましょう。
- ・公共施設に設置済のEV充電器の利用を呼びかけます。
- ・自家用車の利用に代えて、歩くことやバス、鉄道などの公共交通機関、自転車を積極的に利用しましょう。
- ・ガソリンの節約につながる「エコドライブ」を実践しましょう。



自然の力を活かそう

～再生可能エネルギーの活用と地産地消～

再エネについて学ぼう 市 事業者 市民

- ・再エネの仕組みや使い方について正しく学びましょう。

再エネを上手に取り入れよう 市 事業者 市民

- ・自家消費型の太陽光発電の設備を上手に取り入れましょう。
- ・樹木の伐採後、そのまま残されている枝木など、未利用の森の資源を木質バイオマスなどの再エネの資源として有効利用することを考えます。



令和9（2027）年末までに、一般照明用の蛍光灯の製造や輸出入が終了します。

夏の暑さや冬の寒さを遮断し、室温を快適に保つことで冷暖房効率を高め、光熱費を節約できる断熱材の利用がおすすめです。結露を防いだり、家の中の温度が安定してヒートショックのリスクも低くなります！

LEDに変える3つのメリット

- ①電気代がお得！
- ②長寿命で手間いらず！
- ③CO₂排出量削減！



ZEB・ZEHとは

（ゼブ）・（ゼッチ）とは、快適な室内環境を保ちながら、建物の高断熱化と高効率設備により、省エネに努め、太陽光発電などでエネルギーを創ることで、年間で消費する建物エネルギー収支がプラスマイナスゼロになる建物のこと。



歩くことで健康づくりにもつながります。また、一人が車から公共交通機関に乗り換えることで、年間で約2トンのCO₂削減が可能だと言われています。

そして、エコドライブは、やさしい発進で燃費が10%程度改善されます。お財布にやさしいだけでなく、心や時間にゆとりをもって走ることで、交通事故の防止にもつながります。

太陽光発電を取り入れることで電気料金の削減や災害時の非常用電源の確保につながります。また、太陽光パネルなどの廃棄までを考えたライフサイクル全体での環境負荷を考えた取組が重要です。

森林は伐って、植えて、育てる、これが地域の森林資源の循環に繋がる重要なことです！

みんなで意識と行動を変えていこう

～ 私たちの選択 ～

みよし未来環境条例について学ぼう

市 事業者 市民

- ・脱炭素社会の実現のために、それぞれの責任を果たしましょう。

情報発信・情報共有をしよう

市

- ・みよし未来環境会議の活動をホームページなどで広く紹介し、知ること、行動することの大切さを伝えます。
- ・出前講座などで学校や地域の人たちといっしょに環境について学びます。
- ・省エネや再エネをうまく取り入れた事例などを、広報紙やホームページで情報発信します。

地球にやさしい選択をしよう

市

事業者

市民

- ・省エネ家電への買い替えや環境に優しい商品を選ぶなど「デコ活」に取り組みましょう。

気候変動に適応しよう

気候変動に適応する対策を考えよう

市

事業者

市民

- ・防災訓練への参加や防災グッズの準備など、日ごろから防災について関心を持ち、水害や土砂災害などに対する備えをしましょう。
- ・季節に合わせて快適な服装で過ごしましょう。
- ・水分補給やエアコンを上手に使って熱中症を予防しましょう。
- ・暑さに強い農作物の品種への切り換えや農業資材の導入を進めましょう。

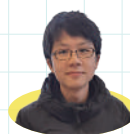


三次市では、再エネ事業者は、自然や景観、生活環境との調和や防災面を考え、地域の人たちの理解を得ることが必要です。「みよし未来環境条例」では、再エネ事業者の責任を明記しています。



再エネ事業者とは

太陽光などの再生可能エネルギーを発電したり、熱利用したり、販売する事業者のこと。



「みよし未来環境条例」のことを知っている人があまりいないことが分かった。



もっと親しみやすい条例にすべきだと思った。



デコ活とは

地球にやさしい活動を楽しみながら、私たちの暮らしを豊かにする国民運動。

脱炭素 (Decarbonization) の「デ」と、環境に良いエコ (Eco) の「コ」を組み合わせた新しい言葉。



今すぐできるデコ活 (例) : LED照明、公共交通機関の利用、ごみの削減・分別、地産地消、食べきり・・・などなど、たくさんあります。



節電や節水など、できることから始めていきたい。エコマークのついた製品をなるべく買うようにしたい。



夏の部活は、マジでやばいですよ！



生き物にやさしいまち

自然環境と生物多様性の保全について考えよう

みなさんは、生物多様性の大切さについて考えたことがありますか？

生物多様性とは、自然のなかでいろいろな生き物が関わり合いながら生きているということです。私たち人間の暮らしもその恵みに支えられています。

三次市の川や山々に囲まれた豊かな自然は、私たちにとって自慢できる宝物です。

そんな中で、小さな生き物たちは、移り変わる環境の影響を私たち人間の何倍もの早さで、何倍もの強さで受けています。そして、その影響を私たちに教えてくれています。

この豊かな自然のなかで暮らすたくさんの生き物たちにとって、心地よい住みかであり、みんなが快適で仲よく暮らせるための対策に取り組みます。



みつばちが絶滅したら、私たち人類は5年で消滅してしまうという話を聞いて生物多様性の大切さを感じた。

現状

アンケートによると三次市のイメージを「美しい山、川、風景があり自然が豊かである」と感じている市民の割合は高くなっています。

また、三次市に住み続けたい理由として、「自然がたくさんあるから」という意見が最も多くなっています。

一方で、その豊かな自然が気候変動や異常気象による生息環境などの変化の影響により、希少な生き物が絶滅の危機に直面しています。

課題と必要な対策

多様な生き物が生息できる森や川を守ることや、農地などが適切に維持され機能を保つことが必要です。

三次市の希少野生動植物の指定種である「ブッポウソウ」や「ナゴヤダルマガエル」など、希少となっている生き物を守っていく取組や、地域の生態系を維持する対策が必要です。

私たち人間も生き物も快適に暮らせる地域にするためには、ルールを守った飼い方や接し方が必要です。

目標指標

「美しい山、川、風景があり自然が豊かである」と思う市民の割合



環境に配慮した農業に取り組む経営体数
(みどり認定経営体数)



みどり認定とは

化学肥料や化学農薬の使用量削減に取り組む農業者などを国が認定するもの。

生物化学的酸素要求量とは

水中の有機物が微生物によって分解されるときに必要な酸素の量のこと。この値が高いほど有機物が多く水質が汚染されていることを示すもの。

生物化学的酸素要求量(BOD)の
環境基準達成状況(三国橋付近)



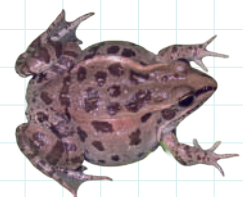
みんなで取り組むこと

『生き物が暮らせる豊かな自然とは?』

- ✓ 知ることからはじめよう
- ✓ 体験・実感して伝えよう

『豊かな自然を守り育てるために』

- ✓ 川や森の環境を守ろう
- ✓ 環境に配慮した農業を進めよう



ナゴヤダルマガエル

『生き物と私たちが仲よく暮らすために』

- ✓ 希少な生き物を守ろう
- ✓ 人も犬も猫も快適に暮らすために
- ✓ 外来生物への対策をしよう



フッコウソウ

生き物が暮らせる豊かな自然とは？

知ることからはじめよう

市 事業者 市民

- ・身近な場所で見つけた生き物の情報を集め、みんなで集めた情報を共有しましょう。

体験・実感しよう

市 事業者 市民

- ・実際に山の中を観察するなど、「みよし」の自然のすばらしさを五感で体感できる活動に参加しましょう。



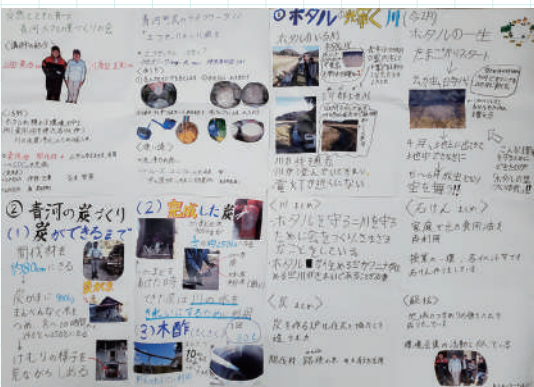
みよし自然環境体験
(登美志山から霧の海を望む)

豊かな自然を守り育てるために

森や川や里山の環境を守ろう

市 事業者 市民

- ・清掃活動に参加しましょう。
- ・地域の公衆衛生推進協議会などが行う川の清掃活動に、家族や学校、部活動、職場で積極的に参加しましょう！
- ・森や里山を守り育てる活動に参加しましょう。



みよし未来環境会議
「地元学」ホテルの里づくり発表

環境に配慮した農業を進めよう

市 事業者 市民

- ・環境負荷を抑える農業の方法を学び、環境にやさしい農業を進めましょう。
- ・農薬や燃料を減らすことにつながるスマート農業を進めます。



カードゲームやボードゲームを利用すると、自然環境について家族や友達と楽しく学ぶことができます。



いつ、どこで、どんな生き物に出会うのか、地域を知るための「マップづくり」をしたい。そうすれば、生き物への興味が深まり自然を守る活動を始めるきっかけになると思う。



生物の多様性を守るには、人が手を加えすぎるとダメで、何も加えないこともダメ。ほどよいバランスが大事。人がすることは、生き物や生態系に大きな影響を及ぼすから行動には責任を持たなければいけない。



体験や実感したことを友達や家族、地域のみなさんと共有しましょう。

森や川は海につながっています。森や川にごみを捨てることは海を汚し生き物の命を奪ってしまうこともあります。特にプラスチックごみは「マイクロプラスチック」になり、生き物や人間に影響を与えます。



地域の清掃活動に参加することは、ごみを減らすだけでなく、地域と人のつながりを強くします。



清掃活動などで自分たちがきれいにしたまちは、汚したくないし、美しい自然を守り続けたいと思うようになる。



森や里山は、たくさんの生き物が住み、水をたくわえる大切な力を保ち、土砂災害の原因防止にもつながる役割があります。



スマート農業とは

新しい技術や機械を使って農作業を効率化していく取組。ロボットやドローンなどの活用で農作業の負担を減らし、最適な農薬や肥料、機械の燃料を使うことで環境にやさしい農業につながるもの。



三次市では、環境に配慮した農業についての研修会を実施しています。

生き物と私たちが仲よく暮らすために

希少な生き物を守ろう

市 事業者 市民

- ・希少な動物や植物、その保護活動について、知ることから始めましょう。
- ・保護活動に積極的に参加しましょう。

人も犬も猫も快適に暮らすために

市 事業者 市民

- ・犬や猫の飼い方のマナーを守り、最期まで世話をしましょう。
- ・野良猫へ無責任なエサやりをしないなど、正しく接しましょう。
- ・県動物愛護推進員やわんにゃんサポーターと連携し取組を進めます。



わんにゃんサポーターの活動



「愛護」と「管理」の2つの視点を持つことが大切です。



動物愛護推進員とは

動物の愛護管理の重要性を広め地域での相談役として活動するボランティアのこと。

わんにゃんサポーターとは

三次市が募集・委嘱する、犬や猫の愛護管理活動を行う市民ボランティアのこと。



一頭の猫が3年後には2,000頭に増えることがあると聞いて驚いた！



無責任な愛情は、猫や犬にとっても人にとっても、結果的に悪影響になるんだと実感した。

外来生物への対策をしよう

市 事業者 市民

- ・特定外来生物が生き物や私たちの暮らしに与える影響について学び対策をしましょう。
- ・飼い始めた生き物は、最期まで責任を持って飼育しましょう。



特定外来生物とは

もともと日本にいなかった外来生物のうち、生態系や人や農業などに被害を及ぼすおそれのあるものとして国が指定したもの。ブラックバス、アメリカザリガニ、オオキンケイギク・・・



特定外来生物に指定された生物の飼育・栽培・保管・運搬・売買などは原則、禁止されています。入れない！捨てない！拡げない！ことが大切です。



資源を循環させるまち

循環型社会の実現で環境負荷を減らそう

私たちのまわりには、「もの」があふれています。これらは、すべて地球上の限りある資源からできています。みなさんは、資源をムダにしていますか？

大量生産・大量消費・大量廃棄の社会から、限りある資源をムダにせず、必要なものを必要なだけ使い、まだ使えるものは繰り返し使い、どうしても捨てなければいけないものは正しく処理をすることで、ごみを最小限に減らし、環境に負担をかけない「循環型社会」の実現をめざしましょう。

三次市は、ごみやまだ使えるものを宝物（資源）に変える取組で、この「循環型社会」の実現をめざします。

現状

令和6（2024）年度の家ごみの量は 11,366t で、事業ごみの量は 4,068t となっています。

また、森には樹木の伐採後、そのまま残されている枝木などの資源が眠っています。

三次市内で出される家庭ごみや事業ごみの状況

年度		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
計画処理人口	人	51,361	50,557	49,755	48,971	48,078
家庭ごみ	t	12,740	12,241	11,963	11,652	11,366
年間1人あたりの量	kg	182	176	177	176	176
事業ごみ	t	4,126	3,808	4,012	4,070	4,068

課題と必要な対策

ごみの量を減らすことの大切さを広め、行動することが必要です。

ごみの投げ捨て（不法投棄）を防ぐ取組が必要です。

消費期限切れ食品や食べ残しによるごみの発生を抑えることが必要です。

森にそのまま残されている木材などの資源を循環させ、森の役割を守る取組が必要です。

目標指標

年間1人あたりのごみ排出量



リユース実績件数 (環境クリーンセンター取扱分)

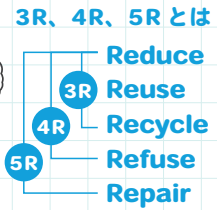


リユース実績件数とは
三次市が定める「リユースデー」に環境クリーンセンターに持ちこまれるリユース品の数。

みんなで取り組むこと

『ごみは宝物に変わる！ ~ごみの分別はなぜ必要？~』

- ✓ 3Rを極めて、4R・5Rへチャレンジしよう
- ✓ ごみを適正に処理します



リデュース
: ごみになるものを減らすこと。

リユース
: もう一度使うこと。

リサイクル
: 資源として生まれ変わらせること。

リフューズ
: レジ袋など、ムダなものを断ること。

リペアー
: 修理すること。

『食品ロスをなくそう ~もったいないで、すまさない~』

- ✓ 食品ロスと環境問題のつながりを学ぼう
- ✓ 食品ロスをなくそう



食品ロスとは
まだ食べられる状態であるのに捨てられてしまう食品のこと。

『森の恵みを大切に使おう] ~未利用の資源が宝物に変わる~』

- ✓ 豊かな森、理想の森について学ぼう
- ✓ 山をきちんと手入れしよう
- ✓ 枝葉や未利用の木材などを資源に変えよう

ごみは宝物に変わる！

~ごみの分別はなぜ必要？~

3 Rを極めて、4 R・5 Rへチャレンジしよう！

市 事業者 市民

- ・ごみを減らして資源を大切にするための合言葉は「3 R」！
さらに4 R・5 Rへと挑戦し、ごみを減らす行動に
チャレンジしましょう！
- ・パッケージの軽量化（簡易包装）に取り組みましょう。
- ・詰め替え用品を上手に利用しましょう。
- ・レンタルやリースを活用しましょう。

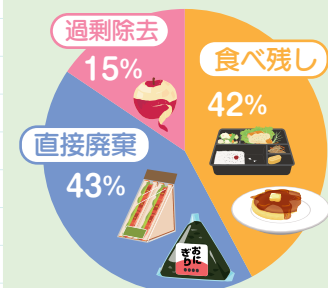


学校にリサイクルBOXを
設置したい。

ごみを適正に処理します 市

- ・出されたごみを処理する施設をきちんと維持管理します。
- ・ごみのポイ捨てや、不法投棄を防ぐための啓発や地域等と連
携したパトロールを行います。
- ・最終的なごみの処理場（最終処分場）が満杯になる前に、最終
処分場の整備を計画的に進めます。

家庭系食品ロスの内訳



食品ロスの約半分は家庭から出
ています！一人当たり毎日おに
ぎり1個分の食品を捨てている
計算です。

食品ロスをなくそう

~もったいないで、すまさない~

食品ロスと環境問題のつながりを学ぼう

市 事業者 市民

- ・食品ロスの現状を学びましょう。

食品ロスをなくそう

市 事業者 市民

- ・必要なものを必要な量だけ買いましょう。
- ・すぐに食べるものを買うときは、商品棚の手前に置いてある商品
（賞味期限の近いもの）から選ぶ「てまえどり」をしましょう。
- ・食材はムダなく使い切りましょう。どうしても使えない生ごみは、
コンポストなどで肥料にするなど資源として活用しましょう。
- ・外食の時は、食べきれぬ量を注文しましょう。

食品ロス削減 レシピのご紹介

大根の皮と葉のバターきんぴら

- ・大根の皮 1本分
- ・大根の葉 1本分
- ・バター 大さじ1
- ・醤油 大さじ1/2
- ・塩 小さじ1/3

- ① 大根の皮は5cmに細長く切る。
- ② 大根の葉を小口切りにする。
- ③ フライパンにバターを熱し、
①と②を炒め、醤油・塩で
味を付ける。



コンポストとは

コンポストとは、生ごみなどの
有機物を微生物の働きによって
分解・発酵させた堆肥のこと、
または堆肥をつくるための容器
のこと。

森の恵みを大切に使おう

～未利用の資源が宝物に変わる～

豊かな森、理想の森について学ぼう

市 事業者 市民

- ・ 森の大切な役割を学びましょう。



森は、雨水をゆっくりと地中に吸い込み、きれいな水にして川に流す大切な役割があります。

山の手入れは、大切な水の恵みを守り、川の生き物が住みやすい環境を保つことにつながります。

豊かな森林を保つには伐採した後に、それぞれの森林に適した植林や管理等を行いバランスよく持続的に育てていくことが必要です。

山をきちんと手入れしよう

市 事業者 市民

- ・ 下刈りや間伐などを行い、山をきちんと手入れし育てましょう。
- ・ 森の恵みを循環していくために、伐採した後に再び木を植えて育てましょう。

枝葉や未利用の木材などを資源に変えよう

市 事業者 市民

- ・ 樹木の伐採後、そのまま残されている枝木など、未利用の森の資源を木質バイオマスなどの再エネの資源として有効利用することを考えます。
- ・ 枝葉や未利用木材を堆肥や薪として活用しましょう。



森のプロの人の話を聞くまで思いもなかった「山の中を見る」ということ。

実際に山の中を見てふれ合うことで分かることがあると思った。



森の恵みを大切に使うことで、生き物が住みやすい里山に生まれ変わります。



平和を広げるまち

暮らしのなかにある心の豊かさの種を大切にしよう

みなさんは、どんなとき、「うれしいなあ」「幸せだなあ」「平和だなあ」と感じますか？

家族とごはんを食べているとき、きれいな海や夕日、青空をみているとき、あいさつを返してもらえたとき・・・こんなふうに、私たちのまわりには、私たちを笑顔にしてくれる幸せの種がたくさんあります。

争いのない日常であることは大切なことです。また家族や友だちとの時間、美しい自然、人と人とのつながりも、私たちの日常にはとても大切なことです。

こうした、私たちの心を豊かにしてくれる自然を守り、お互いを認め合える環境を広げる取組を進めます。



世界に目を向ける（世界を知る）ことで、見えてくる大切なこともあるよね。



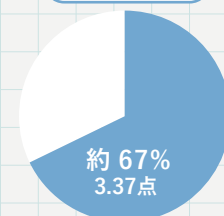
みよし未来環境会議で仲間に出会えたことは、私の一生の宝物！

現状

アンケートによると、市民のみなさんの幸福度の平均は、5点満点で3.37点となっています。

また、三次市に「自分のまち」としての愛着を感じている人の割合が多くなっています。

幸福度



課題と必要な対策

市民のみなさんや学校、地域、事業所などで環境について学び、安心して暮らせるまちをつくるため、一人ひとりができることを見つけ、行動につなげていく必要があります。

環境づくりを担う若い世代の育成が必要です。

目標指標

三次市に「自分のまち」としての
愛着を感じている、
またはやや感じている人の割合



みよし未来環境会議
サステナアンバサダーの人数(累計)



いろいろな考え方や個性を認め
合い、社会の一員として主体的
に責任をもって行動できるサス
テナアンバサダーの輪を広げて
いくことは、心豊かに暮らせる
平和な未来につながります。

みんなで取り組むこと

『知る・学ぶことから始めよう』

- ✓ 自分にとっての「平和」とはどんなことか考えよう
- ✓ 地球規模で環境問題について学ぼう
- ✓ 世界で起きている争いを知り、考え、伝えよう

『安心して心豊かに暮らせる
平和な未来をつくるために』

- ✓ 人と人との輪を広げよう
- ✓ みよし未来環境会議の活動を共有しよう

知る・学ぶことから始めよう！

～ 平和と環境問題はつながっている？～

自分にとっての「平和」とはどんなことか考えよう

市 事業者 市民

- ・身近にある私たちを笑顔にしてくれる幸せの種をみつけて、大切に育てましょう。



みよし未来環境会議
ワークショップ



このまま地球温暖化が進むと作物が育たなくなって、食料不足にみまわれて、争いの原因になるだろう。

地球規模で環境問題について学ぼう

市 事業者 市民

- ・環境と平和について考えるワークショップを実施します。



8月6日を学校の登校日にして、一緒に平和の大切さを考えたい。

世界で起きている争いを知り、考え、伝えよう

市 事業者 市民

- ・争いが引き起こすいろいろな問題について考え共有し合うワークショップを実施します。
- ・平和について考えるイベントなどに参加しましょう。



原爆ドームに行ったり、被爆者の方の話聞く機会をつくる。



みよし未来環境会議
市外フィールドワーク（広島平和公園）



平和のつどい MIYOSHI2025

安心して心豊かに暮らせる平和な 未来をつくるために

人と人との輪を広げよう

市 事業者 市民

- ・ 世代を超えた交流の場をつくりまます。
- ・ コミュニティでのつながりを大切にしましょう。



みよし教育フェスタ（交流会）



みよし未来環境会議「地元学」

みよし未来環境会議の活動を共有しよう

市 事業者 市民

- ・ ホームページや SNS を活用して、みよし未来環境会議などのいろいろな取組を広く紹介することで活動の輪を広げましょう。
- ・ 学校やイベントなどで、みよし未来環境会議の活動を紹介（発表）します。
- ・ イベントや交流会のなかで、いろいろな考えや意見を共有できる場をつくりまます。

サステナアンバサダーが
自分の学校でプレゼンした資料

みよし未来環境会議について

あなたはみよし未来環境会議を知っていますか？
みよし未来環境会議は三次市の未来を
中高生で考えていくという取り組みです！
ここでは、環境だけでなく、倉敷の歴史や
地域食堂のお手伝いなど様々なことを学ぶことができます

**私（八次中学校3年 森本叶愛）が
みよし未来環境会議をおすすめる理由！**

- ①みんな暖かい！
- ②自分が知らなかった・違う意見を知ることができる！

理由

①の理由は自分の意見にみんな肯定してくれます！
私は元々人見知りで人と喋るのに苦手意識がありました。
この活動では交流が多いため、人と喋る機会が多かったです。
そのため、自分の性格を変えることが出来ました！
②の理由は人は自分の意見に囚われてしまいがちですが
ここでは、全く知らない意見などはかりで
自分の知識を増やすことができます。



皆さんの小さな1歩は大きな1歩に変わります！

例えば、ゴミを拾う、環境について知ってみる。
それも周りから見たら小さな一歩かもしれませんが！
でも、いつか大きな一歩に変わります！
私たちみよし未来環境会議は小さな一歩を
大きな一歩にするために活動しています。
皆さん！4代目サステナアンバサダーになりませんか？



SNSでサステナアンバ
サダーの役割を紹介し
たい。
名前を聞くと「真面目
そう」「面白くなさそう」
と思われてしまうけど、
魅力を発信することで、
少しでもやってみたく
いと思う人を増やしたい。



自分たちの発表を聞いて、
心を動かしてくれ行
動を起こそうとする大
人たちがいる「みよし」
は、すごくいいまちだ
と思う。



地産地消を進めるまち

「みよし」のおいしさ、知ってる？

みなさんは、三次市でどんなものがつくられているか知っていますか？

どの時期にどんな野菜がつくられているのか、どんな製品がつくられているのか、どんな資源があるのか、知っていますか？

地産地消とは、地域でつくられた農産物や製品、地域にある資源などを地域のなかで消費することです。

三次市は、環境にやさしいだけでなく、私たちの暮らしに安全と安心を届けてくれ、地域経済の活性化にもつながる地産地消の取組を進めます。

現状

アンケートによると、地産地消を意識して買い物をしている人の割合は高くなっています。

また、産直施設である「トレッタみよし」での地元産農畜産物や加工品の年間の販売額は1億円を超えています。

地産地消を意識して
買い物をしている

約 75%



イベント会場での
サステナアンバサダーによる
アンケート調査

課題と必要な対策

三次産の農産品や食材、製品を取り扱っている販売所やお店がわかりにくい
ため、広く知ってもらうことが必要です。

地産地消に取り組む生産者や販売者への支援が必要です。

目標指標

地産地消を意識して買い物を
している人の割合



「トレッタみよし」の
地元産農畜産物・加工品の販売額



学校給食における三次産農産物を
使用する金額の割合



みんなで取り組むこと

『地産地消のいいところ』

- ✓ 環境にやさしい地産地消を進めよう
- ✓ 地域経済の活性化につなげよう
- ✓ 農業の活性化につなげよう
- ✓ 安心安全を届けよう、受け取ろう

『みよし』のおいしい、すてきを
応援しよう

- ✓ 「みよし」のおいしい、すてきを伝えよう
- ✓ 「みよし」のおいしい、すてきを選ぼう
- ✓ 「みよし」のおいしいをいただこう



トレッタみよし「バイキング」

地産地消のいいところ

環境にやさしい地産地消を進めよう

市 事業者 市民

- ・地産地消と環境問題のつながりを学びましょう。
- ・規格外の農産物も積極的に販売・購入しましょう。



商品の輸送距離が短縮できるので、CO₂の削減につながります。

地産地消は食品ロスの削減につながります。

地域経済の活性化につなげよう

市 事業者 市民

- ・地域内で生産から消費までが行われる地産地消で、地域経済の活性化につなげましょう。

農業の活性化につなげよう

市 事業者 市民

- ・農地の利用を図り荒廃を防ぐことで、景観の維持にもつなげましょう。

安心安全を届けよう、受け取ろう

市 事業者 市民

- ・生産者と消費者の交流を通じて、食や農業への理解や関心を深めましょう。



消費者は、新鮮な食材を手に入れることができます。



地域食堂でも、地元産食材がたくさん使われていることを知った。

みよし未来環境会議「いきいき食堂 in 田幸」

『みよし』のおいしい、すてきを 応援しよう

「みよし」のおいしい、すてきを伝えよう

事業者

- ・「みよし」のおいしい、すてきを調べましょう。
- ・お店のなかに「地元産コーナー」をつくりましょう。
- ・ポップなどで地元産の「すてき」、「安心安全」を伝えましょう。

「みよし」のおいしいをいただく

市 事業者 市民

- ・家庭や学校給食などでの地元産食材の利用を進めましょう。

「みよし」のおいしい、すてきを選ぼう

市 事業者 市民

- ・「三次市地産地消の店」の輪を広げましょう。
- ・「みよしブランド」を広げましょう。



地産地消のお店や農産物直売店の
詳しい情報は「地産地消ガイドマップ」

三次市 地産地消のお店



「みよしブランド」認定品カタログ

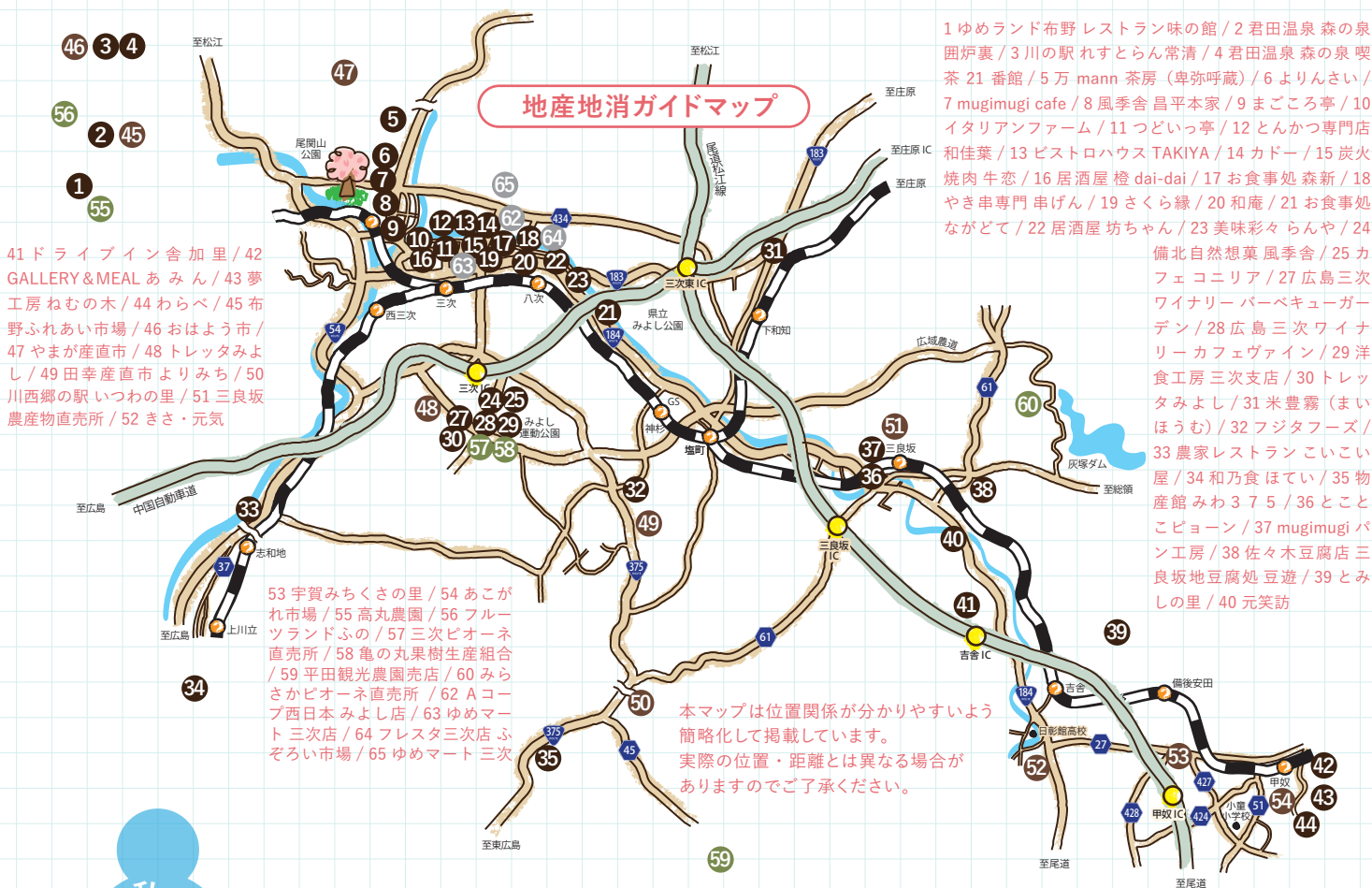
三次市 みよしブランド



みよしブランドとは

三次市内で生産または製造される
る産品等で、特に優れたものを
認定したもの。

地産地消ガイドマップ



人を呼び込める 魅力あるまち

住んでみて「みよし」に！来てみて「みよし」に！

「みよし」の好きなところ、自慢できるところはどんなところですか？

自然が豊かなところ、人がやさしいところ、食べものおいしいところ、「みよし」には魅力があふれています。

そして「みよし」にしかないものは何だと思いますか？「みよし」にしかないものは、そこにいる私たちであり、私たちがそこにいることが魅力だと思いませんか？

そんな魅力にあふれた「みよし」を未来につなげていくため、「住み続けたい」、「住んでみたい」そんな「みよし」をめざします。

現状

アンケートによると、三次市に住み続けたいと感じている市民のみなさんの割合は高く、そして、三次市のイメージについて「美しい山、川、風景があり自然が豊かである」と感じている割合は約90%になっています。

また、令和7（2025）年の三次市の住みよさランキングは、県内14市で第4位となっています。

一方で、三次市の人口は、転出者数が転入者数より多くなっています。

課題と必要な対策

「みよし」の豊かな自然環境や歴史・文化などの魅力を向上させ、市民のみなさんにしっかりと知ってもらうことが必要です。

「みよし」の魅力を多くの人に伝え、興味関心を持ってもらうことが必要です。

目標指標

三次に住み続けたいと思う市民の割合（18歳以上）



「みよしのよしみファンクラブ」登録者数



みよしのよしみファンクラブとは

全国の「みよし」が好きなひと、「みよし」を応援しようとするひとがつながることにより、三次市を元気にすることを目的にしたファンクラブのこと。

みよし未来環境会議サステナアンバサダーの
人数(累計)【再掲】みよしのよしみファンクラブ
はこちら<https://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/soshiki/8/1308.html>

みんなで取り組むこと

『「みよし」を住み続けたいまちに～共に創ろう～』

- ✓ 「みよし」の魅力を新発見、再発見しよう
- ✓ 「みよし」の魅力を輝かせよう
- ✓ 「みよし」の魅力を守ろう

『「みよし」を住んでみたいまちに～魅力を伝えよう～』

- ✓ 「みよし」の魅力をどう伝える？

「みよし」を住み続けたいまちに！

～共に創ろう～

「みよし」の魅力を新発見、再発見しよう

市 事業者 市民

- ・ 魅力を実感・体感できる機会をつくりましょう。
- ・ 地元の人話を聞いて、その魅力を共有しましょう。
- ・ 「みよし」の魅力に気づき、「みよし」に暮らしてよかったと感じる人や、「みよし」推しの仲間を増やしましょう。



都会には憧れがあるけど、住むのはやっぱり三次がいい。私は三次の夜空が好きだ。



「鵜飼」の学習・体験



みよし未来環境会議「地元学 in 青河」

地域の方から

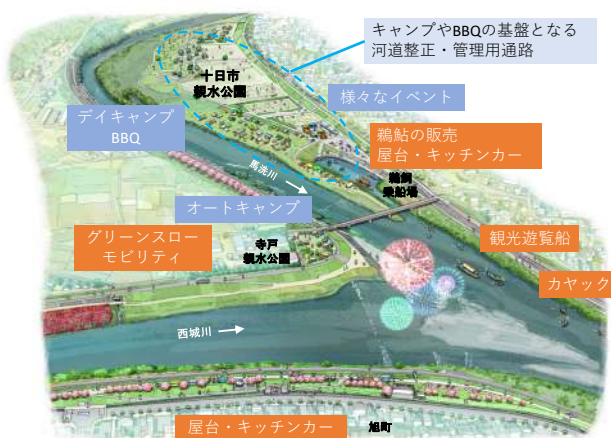
サステナアンバサダーのみなさん、青河の良さを再認識させてくれて、これからはがんばろうという気持ちになりました。ありがとう！

「みよし」の魅力を輝かせよう

市 事業者 市民

- ・ 豊かな川や水辺の景色を活かした「かわまちづくり」で、カヌー体験や水辺の散策などを通じ、川の魅力を体感しましょう。

十日市・寺戸・旭町



かわまちイメージ図



鵜飼の船から見る風景がとても美しく心に残った。自分の住むまちにこんな魅力的な歴史があると知って誇らしく思った。



まちや川、里山の環境・魅力を守るとは美しい景色や歴史・文化を守ることにつながります。



自分たちで行動すれば、周りをまき込んで何かが変わる。

「みよし」の魅力を守ろう

市 事業者 市民

- ・ 仲間といっしょに清掃活動に参加しましょう。

「みよし」を住んでみたいまちに！

～ 魅力を伝えよう～

「みよし」の魅力をどう伝える？

市 事業者 市民

- ・ 効果的な情報発信の工夫や方法を学びましょう。



みよし未来環境会議
「情報発信ワークショップ」

- ・ 三次市に移住してきた人から、移住のきっかけとなった「みよし」の魅力を聞き、それを共有しましょう。
- ・ ホームページや SNS を利用して積極的に情報発信を行うことで、「みよし」の魅力を広く伝え、「みよし」とつながっていたい、つながりたい人の輪を広げましょう。



三次ブラックパーズと
小学生の交流



岡山県井原市美星町では、街灯の光が空にもれないようにしていて、美しい星が見られるように工夫していると分かった。「みよし」でも少し工夫をしたら、より魅力を伝えられると思った。



三次の魅力を伝えるCMをつくりたい。SNSで三次の魅力を伝えたい。



三次市に移住してきた人の話を聞くことは「みよし」の魅力を再発見にも、つながります。



同世代の高校生と未来を考える意見交流をし、その中で発想の転換や「人」がそのまちの魅力であること、挑戦することの大切さに気づかされた。驚きと発見のある交流だった。



三次市ホームページはこちら

<https://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>



みよし未来環境会議 2024 活動紹介

二代目

サステナアンバサダー

 <p>無関心ではなく 自分ごととして 考える</p> <p>RIKUTO NARA 長尾高等学校 14歳 原莉玖羽</p>	 <p>サステナアンバサダーとして 今の三次市の 環境問題を知り 解決に貢献する</p> <p>MEIKO MAEHARA 長尾高等学校 14歳 前原瑞穂</p>	 <p>自分の身の回りのことに 対して常に關心疑問を 持ち自ら行動し学びに 行く姿勢を誇り 成長していきたい</p> <p>HISOKA NAGASUCHI 長尾高等学校 14歳 長内洋夏</p>	 <p>今世界 地球が どんな状況なのか知り そのことの知識を身につけ 人に伝えていきたい</p> <p>MINATA ONISU 長尾高等学校 14歳 大久保純太</p>	 <p>今大きく活動できるのは 大人だけど、どんな取組が 有効なのかを私たちも 学習し自分たちの時代に 活かしていきたい</p> <p>YUKIHIRO TAKAHASHI 長尾高等学校 14歳 高橋幸盛</p>
 <p>心に余裕を持とう そうすればいろんな 事が見えてくる</p> <p>HARUTO SAEI 長尾高等学校 14歳 齊木悠仁</p>	 <p>現状について学び 自分の知識を広げたい そして小さなことから 自分ができることを 地域の未来のために行動する</p> <p>YUKIYO FOZORA 長尾高等学校 14歳 田岡千乃</p>	 <p>環境のことに 関心を持って 一歩を踏み出そう</p> <p>YURIE KUBOTA 長尾高等学校 14歳 久保田悠一</p>	 <p>大人たちに任せきりせず 未来を担う責任を持って 学ぼう。環境問題に もつづいて 大人たちに アイデアを提案して環境問題に 取り組むきっかけを作ろう</p> <p>RION NAKADA 長尾高等学校 14歳 原田莉音</p>	 <p>未来を変えていくには今の 持続した方がいいが必要なる 一人ひとりが考え 課題解決のための助まで 環境を変えていく</p> <p>RYOHEI FURUKAWA 長尾高等学校 14歳 藤川龍宗</p>
 <p>今ある知識を広め 仲間を増やし 大きな力で 三次を変える！</p> <p>RIONA YAMABE 長尾高等学校 14歳 田邊莉央奈</p>	 <p>環境問題についての 知識を増やし自分に できることを始める</p> <p>RYO TAKAHASHI 長尾高等学校 14歳 高市郁</p>	 <p>小さなことでも バカにせずできることを コツコツやる！</p> <p>SHOU YAMASHITA 長尾高等学校 14歳 山下詩央</p>	 <p>今やらないと何も 変わらないから 小さなことでも 少しずつやってみよう！</p> <p>SHOU FUJITANI 長尾高等学校 14歳 藤谷莉穂</p>	
 <p>小さなことでも 少しずつ 変えていく</p> <p>RYO SAKAI 長尾高等学校 14歳 酒井亮</p>	 <p>環境問題で一人ひとりが知り 様々な人の意見が活かして 取組むことが大切だと 知ることができた。そのように 社会で一人ひとりが多くの人に 共有し自分自身も考え続けていきたい</p> <p>MEIKU USAKA 長尾高等学校 14歳 上坂美空</p>	 <p>三次の未来を守り おもしろい三次になるために たくさん人の世代の人に 三次の現状を伝え 一人ひとりの意識を変えたい</p> <p>HISAKI HAYASHI 長尾高等学校 14歳 林希咲</p>	 <p>あたたかい三次の人たちと協力し 自分ができること一つとを 取組むなら大切にし、今よりも もっと環境に優しくできるまで 三次の現状を伝えて 三次の未来の目標を 視していきたい</p> <p>RINA TANAKA 長尾高等学校 14歳 田中怜音</p>	

みよし未来環境会議2024

環境やSDGsを本気で考える 持続可能なみよしの未来づくりを担う 19人のサステナアンバサダー

三次市の脱炭素に向
三次市公式ウ



持続可能なみよしの未来づくりを担う 19人のサステナアンバサダー

環境やSDGsを本気で考える

みよし未来環境会議 2024

みよしからみんなの 未来を変えていく

三次市は未来の環境づくりに若い世代の意見や個性を反映していくため「みよし未来環境会議」を設置しています。サステナブル(持続可能な)とアンバサダー(大使)を組み合わせて「持続可能な三次の未来づくりを担う大使ーサステナアンバサダー」として環境やSDGsに関心のあつ三次市内の中高生がワークショップやフィールドワークなど幅広い活動を展開しています。

三次市の脱炭素に向けた取組をもっと詳しくご紹介！

三次市公式ウェブサイトへ



三次市 環境部 環境課 三次市 環境部 環境課
TEL:0870-22-1111 FAX:0870-22-1111